

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【公表番号】特表2008-530138(P2008-530138A)

【公表日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【年通号数】公開・登録公報2008-031

【出願番号】特願2007-555370(P2007-555370)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

A 6 1 P 17/04 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 37/08

A 6 1 P 17/04

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月16日(2009.2.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

哺乳類のアトピー性皮膚炎に罹患した皮膚を治療するための医薬組成物であって、  
前記罹患皮膚が皮膚リンパ球抗原陽性T細胞により特徴付けられ、

前記医薬組成物が、配列番号2又は配列番号4に表わされるアミノ酸配列を含んでなるポリペプチドに特異的に結合する抗体又は抗体断片を含んでなり、

前記医薬組成物の投与に伴い、前記抗体又は抗体断片によって罹患皮膚を改善、予防、抑制又は低減する、医薬組成物。

【請求項2】

前記のアトピー性皮膚炎に罹患した皮膚が搔痒性である、請求項1記載の医薬組成物。

【請求項3】

哺乳類のアトピー性皮膚炎に関連して生じる搔痒症を治療するための医薬組成物であつて、

前記搔痒症が皮膚リンパ球抗原陽性T細胞により特徴付けられ、

前記医薬組成物が、配列番号2又は配列番号4に表わされるアミノ酸配列を含んでなるポリペプチドに特異的に結合する抗体又は抗体断片を含んでなり、

前記医薬組成物の投与に伴い、前記抗体又は抗体断片によって搔痒症を改善、予防、抑制又は低減する、医薬組成物。

【請求項4】

前記抗体又は抗体断片が、配列番号2に表わされるアミノ酸配列を含んでなるポリペプチドに特異的に結合する、請求項1～3のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項5】

前記抗体又は抗体断片が、配列番号4に表わされるアミノ酸配列を含んでなるポリペプ

チドに特異的に結合する、請求項 1～3 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

**【請求項 6】**

請求項 1～5 のいずれか一項に記載の医薬組成物による治療を要するアトピー性皮膚炎を患う個体における治療応答を予測するための方法であつて、

前記個体由来の生体試料から循環皮膚リンパ球陽性 T 細胞を分離する工程と、  
分離された皮膚リンパ球陽性 T 細胞からの IL - 3 産生を検出する工程とを含んでなる方法。

**【請求項 7】**

前記皮膚リンパ球抗原陽性 T 細胞を刺激又は活性化する工程を更に含んでなる、請求項 6 記載の方法。